

# GREEN BRIDGE

こんにちは。御前崎市のナカモクです。  
工務店様の家づくりのパートナーとしてお客様に満足して  
頂ける家づくりを支援させて頂くため数々の最新情報をお知らせいたします。

住宅設備機器の新商品情報から、長期優良住宅や様々な補助金などといった新しい制度の仕組みや動向をいち早く皆様にお届け致します。

お時間のある時に目をとおしていただき、家作りの豆知識として、家づくりを考えているお客様にもご利用いただけたら幸いです。



## April

### SCHEDULE 2025.4

日	月	火	水	木	金	土
		1 イフ・リルフル	2 国際こどもの本の日	3 LIXIL 新商品ナイトフェア @LIXILショールーム浜松 日本橋 開通記念日	4 トランスジェンダーの日	5 ハカットの日
6 しろの日	7 労務管理の日	8 忠犬ハチ公の日	9 左官の日	10 女性の日	11 メートル法 公布記念日	12 ナカモク休業日
13 喫茶店の日	14 坂本BD	15 遺言の日	16 チャップリンの日	17 恐竜の日	18 ウッドデッキの日	19 地図の日
20 郵政記念日	21 民放の日	22 アースの日	23 サンゾールデーの日	24 植物学の日	25 DNAの日	26 世界的 所有権の日
27 哲学の日	28 主権回復記念日	29 昭和の日	30 図書館記念日	GW休暇 5/3(土) ~ 5/6(火)		

お見積り、ご相談など・・・  
『ナカモク』までお気軽に  
お問い合わせください。



株式会社 ナカモク  
〒437-1604  
御前崎市佐倉4680-56  
TEL: 0537-85-2041  
FAX: 0537-85-2241  
<https://naka-moku.co.jp/>



☆令和7年4月1日施行「改正建築基準法・改正建築物省エネ法」について☆

令和7年度、2025年4月から建築物に関するルールが大きく変わります！

令和4年6月17日に「脱炭素社会の実現に資するための建築物エネルギー消費性能の向上に関する法律等の一部を改正する法律」が公布され段階的に施行されたところですが、令和7年4月1日に全面施行となり建築基準法及び建築物省エネ法が大きく改正されます。

主な改正内容（令和7年4月1日施行）

1. すべての新築住宅・非住宅に省エネ基準適合を義務化！

原則、全ての新築住宅・非住宅に省エネ基準適合が義務付けられます。

（エネルギー消費性能に及ぼす影響が少ない規模（10㎡）以下のもの及び現行制度で適用除外とされる建築物（居室を有しないこと又は高い開放性を有する等）は適合義務の対象から除かれます。）

	〈現行〉			〈改正〉	
	非住宅	住宅		非住宅	住宅
大規模 (2000㎡以上)	適合義務 (2017.4~)	届出義務	➔	適合義務 (2017.4~)	適合義務
中規模	適合義務 (2021.4~)	届出義務		適合義務 (2021.4~)	適合義務
小規模 (300㎡未満)	説明義務	説明義務		適合義務	適合義務

建築確認手続きの中で、省エネ適判手続きが必要になります。

仕様基準で評価する場合は省エネ適判は不要です。

（平屋建てかつ200㎡以下の場合で建築士が設計する場合、審査は省略されます。）

増改築の場合の対象範囲が変わります！

これまで増改築後の建築物全体が対象でしたが、改正後は増改築を行う部分にのみ省エネ基準適合が求められます。

2. 木造戸建て住宅の建築確認手続き等を見直し！

建築確認・検査対象及び審査省略制度

（いわゆる「四号特例」）の範囲が変わります。

- 2階建て住宅等の「新2号建築物」は、都市計画区域外であっても建築確認及び検査が必要になります。
- 「新2号建築物」は、審査省略制度の対象外となるため、今まで省略されていた構造関係規定等に関する図書も建築確認申請時に必要になります。
- 「新3号建築物」（平屋かつ延べ面積200㎡以下）は旧4号建築物と同様に構造関係規定等の審査は省略されます。
- 都市計画区域内外を問わず、2階建て住宅等の「新2号建築物」について大規模の修繕・模様替えを行う場合は、建築確認及び検査が必要になります。  
※大規模の修繕・模様替えとは、建築物の主要構造部（壁、柱、床、梁、屋根、階段）の1種以上について行う過半の改修等を指します。屋根や外壁の仕上げ材のみの改修等は該当しません。（但し、外壁全ての改修の場合は除く）

<p><b>4号建築物</b></p> <p>建築基準法第6条第1項第4号に該当する建築物</p> <p>木造 2階建て      木造 平屋建て等</p> <p>・都市計画区域等内に建築するには建築確認・検査が必要 ・審査省略制度の対象</p>	改正前
<p><b>新2号建築物</b></p> <p>改正法第6条第1項第2号に該当する建築物</p> <p>木造 2階建て      木造平屋建て (延べ面積 200㎡超)</p> <p>・全ての地域で建築確認・検査(大規模な修繕・模様替えを含む)が必要 ・審査省略制度の対象外</p>	改正後
<p><b>新3号建築物</b></p> <p>改正法第6条第1項第3号に該当する建築物</p> <p>木造平屋建て (延べ面積200㎡以下)</p> <p>・都市計画区域等内に建築する際に、建築確認・検査が必要 ・審査省略制度の対象</p>	

3. 木造建築物の壁量計算等を見直し！

2階建て以下、高さ16m以下、延べ面積300㎡以下の全ての木造建築物が対象です。

現行の壁量基準・柱の小径の基準では、「軽い屋根」「重い屋根」の区分に応じて必要壁量・柱の小径を算定していましたが、木造建築物の仕様の実況に応じて必要壁量・柱の小径を算定するよう見直されます。なお、令和7年4月1日から1年間は現行の壁量基準等を適用可能とする経過措置が設けられています。



パナソニックハウジングソリューションズフェアの展示会へ行く、ナカモクバスツアーを開催しました。おいしいお弁当を車内にて食べ、展示会へ向かいました。くらし提案の空間展示、水廻り・内装建材、ZEH+住宅性能向上の新商品、業務効率化の便利ツールなどパナソニックだからできる、幅広く充実した内容となっていました。



HOUSING SOLUTIONS FAIR

2025.3/12 Wed ~ 3/14 Fri  
10:00-18:30  
PANA MUSEUM ONLINE

展示会場  
名古屋駅前ホール  
第17フアッション展示場  
(会場は2階になります)

Panasonic

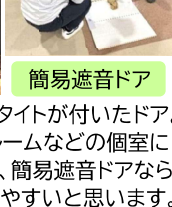
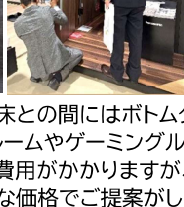
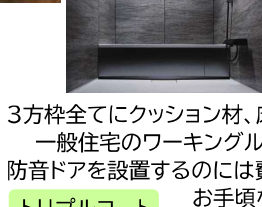
# HOUSING SOLUTIONS FAIR



へ行って来ました

ぎゅっと詰まった新商品カタログをcheck!

一番目に入ってきたのが広がり工夫のある14畳LDKリフォームの空間展示です。一般的より少し狭い広さのLDKですが、キッチンフロートタイプに見せる床の面積を増やすことでその狭さを感じさせず、間接照明などの照明器具の配灯にも惹かれました。キッチンS-CLASS、バスルームフォローラを見て触って体感していただけました。



3方枠全てにクッション材、床との間にはボトムタイトが付いたドア。一般住宅のワーキングルームやゲーミングルームなどの個室に防音ドアを設置するには費用がかかりますが、簡易遮音ドアならお手頃な価格でご提案がしやすいと思います。



**マイスターズウッドフロアー** ダブルコートでは水をこぼした際に目地に水が浸込んでしまうが、トリプルコートは浸みにくいことを確かめることができました。

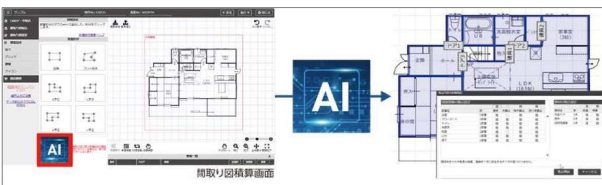


遂に!!遂に!! **リクライン浴槽** 巡りあえました。静岡・浜松ショールームにはないおやすみバスに欠かせないリクライン浴槽!!入浴時の目線、浴槽への身体のフィット感をしっかり体感してきました。

社長は翌日PB店様と新幹線で展示会へ行ってきました。

**ZEH+住宅性能向上** 太陽電池モジュールMODULUSブラックモデル・おひさまエコキュート・エアコン・HEMS AiSEG3・V2H蓄電システム・壁掛け熱交換換気システム・内窓・エクセルシャインサッシ・・・エネルギー自家消費の向上、快適性、レジリエンスに至るまで、高効率住宅設備で低炭素で快適な住空間の提案が可能です。**太陽電池モジュールMODULUSブラックモデルMS265α**は、現行品MS240αと同じサイズなのに発電出力が向上している為、屋根の大きさに制限されても、より発電出力UPで設置できる「HIT」と同等レベルの出力温度係数で、夏場でもしっかり発電可能!! これまでのAiSEG2に比べ、**AiSEG3**は施工用の無線ルーター機能が搭載されたことにより、施工性が大幅に改善!! デザインも一新されArchiDesignの思想を展開。

～WEBハウズ 間取り図AI積算～ **業務効率化**  
内装建材のプランを、いままでひとつひとつ図面を見ながら作っていたものを、建築図面を読み込み、ボタンを押すだけでたたき台としては充分すぎるプランが立ち上がります。詳細寸法等少しの手直しで、すぐにお客様に提出できるものになります。～写真判定～ スマホで建具の取手を撮影するだけで、商品検索・代替品検索ができるシステムです。リフォーム現場ですぐに確認・ご提案が可能!! 今後、建具の取手以外にも検索できるアイテムが増えていきます。



**省施工リフォーム可能な内装建材** 解体不要!! 既存の鴨居・敷居をそのまま活かして、和室のふすまや押入れの扉のみを新たに設置するリフォームができる引戸フスマート・折れ戸が登場!! 引戸はとても軽く施工性が良く、押入は鴨居にレールを設置し、クローゼットに大変身!! 建具の価格設定も一律でわかりやすく、なんとベリテイス商品←なのです!!(ここポイントです♥) ニーズの多い和室→洋室リフォーム工事にぜひご提案をお願いします。



和室リフォーム引戸 FU-SMART (フスマート) 和室リフォーム折れ戸

**USUI-TA (ウスイータ)階段**  
階段リフォームも、4月から確認申請が必要になります。確認申請不要で既存の階段の上から貼ることのできる厚み2.7mmのウスイータ階段。色柄・納まりも柔軟に対応可能です。床材リフォームの際に、階段も合わせて上貼り施工できるのは施工店様もお客様も喜ぶますね。みなさん興味を持たれていました。



**キッチン 収納パーツなしユニット**  
3段の収納を2段とし、ご自身でオリジナル収納をご希望するニーズに合わせ、ユニットの価格を抑えられます。 **バスルーム ドア位置移動**  
バスルームのドア位置を450.300.200.100mm 移動させることができます。300mm移動させ、空間を作り、収納を設置する提案展示がありました。



\*ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました\*

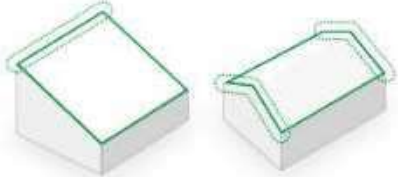


今月のナカモク  
おすすめ商品

# 鋼板製 軒天換気材

軒ゼロタイプ 破風レス対応

水上側、ケラバ側にも使用  
OK※



水上側でもOK! ケラバ側でもOK!

送風散水試験を行い、高い防水性能を確認しています。雨風が吹き込みやすい水上側・ケラバ側を含め、屋根の全周に施工が可能です。  
※妻側に取付けの場合は、小屋裏換気ではなく壁体通気としての換気となります。



Joto



シーリングレス施工



発泡体 (EPDM止水材) を野地板に圧着させて取り付けることで、シーリングレスの省施工を実現。さらに、雨仕舞上の弱点を解決します。  
※外装材との取り合いや、その他必要箇所には防水措置を行ってください。

破風無しの軒ゼロタイプ



有効換気面積100cm<sup>2</sup>/mを確保した換気孔が見えない形状。また破風無し納まり対応で、スマートに納まり、良好な小屋裏換気にも貢献します。

色・柄: ホワイト(WT)・ブラック(BK)  
寸法: 1,820mm 有効換気面積: 100cm<sup>2</sup>/m  
梱包: 6本/ケース 正価: 9,200円/本  
付属品留付ビス: 36本/ケース(6本/袋×6袋)

# タカラスタANDARD内覧会



工務店様をお招きし、タカラスタANDARD浜松ショールームにて商品勉強会・内覧会を開催しました!!勉強会ではタカラスタANDARD最大の特長である「ホーロー」の事や、キッチン・システムバス・洗面の商品について改めて学びました。内覧会では実際に商品を見て、触れていただく事で商品の良さ、使用感を体感していただきました。



シンクを有効活用!!2段目のミドルスペースで野菜を洗い&1段目のアシストスペースのまな板の上で切り&水栓横のごみポケットへそのままゴミを捨てられる「家事らくシンク」⇒⇒や、シンクから液だれせずに食洗機に食器を入れられる動線がとても好評でした!ゴミ箱も組み込めるので、後ろを振り向いて捨てなくて良い◎などの感想をいただきました。実際にお客様と接する工務店様のお声はとても参考になります!!ご参加ありがとうございました!!



洗面の中まで、ホーローなのが良い。普及グレードでも壁付水栓を採用できるところが良かった!!など、ホーロー、ハイバックカウンターなどのお手入れ性を重視したお声が多かったです!!





春陽の候、貴社ますますご発展のことと慶び申し上げます。  
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。  
来月より2025年度が始まります。2024年を振り返りますと能登半島地震や豪雨などの自然災害による甚大な被害が発生し、改めて自然災害の脅威を痛感させられました。また、経済でも急激な円安や不安定な海外情勢、資源価格高騰がこの業界だけでなく生活自体に影響を及ぼしています。建築業界でも新設着工数は依然伸び悩み、厳しい状況が続いているように思います。

さて、この2025年は「建築基準法の改正(4号特例の縮小)」・「改正建築物省エネ法の全面施行」と2050年のカーボンニュートラルの実現に向けた木造住宅の転換期を迎えています。それに伴い、国策でもある「子育てグリーン住宅支援事業」では、エネルギー価格などの物価高騰の影響を特に受けやすい子育て世帯などに対して、「ZEH水準を大きく上回る省エネ住宅」の導入や2030年度までの「新築住宅のZEH基準の水準の省エネルギー性能確保」の義務化に向けた裾野の広い支援を行うとともに、既存住宅についても省エネ改修等の支援を行います。その中で、新たにZEH水準を大きく上回る省エネ性能を有する脱炭素志向型住宅「GX志向型住宅」が創設されました。「GX志向型住宅」は断熱等性能等級6以上、再生可能エネルギーを除いた一次エネルギー消費量の削減率「35%以上」、再生可能エネルギーを含む一次エネルギー消費量の削減率「100%以上」と、ZEHよりも高い基準を設けた、次世代型の省エネ住宅です。今後2030年には建築基準法でも断熱等性能等級5が最低基準になっていく流れのなかで、この「GX志向型住宅」の断熱等性能等級はこれからの木造住宅の指標となっていくと思われま。法改正やGX志向型住宅の性能など2025年の変化のなかで、今までと何がどのように変わるのかをできるだけ早く理解し対応していかなければなりません。我々ナカモクでも、セミナーや勉強会などを開催し、少しずつですが理解を深めています。また、GX志向型住宅の性能を満たすための各商品のご提案などができるよう、この2025年度の変化を楽しみながら取り組んでいきます。GREEN BRIDGEでもナカモク独自で今まで以上に皆様のもとへ活かした情報やお役立ち情報をお届けできるようにしていきます。今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役 中山 涼

